

習近平総書記の動向

田中 修

はじめに

春節を控え、習近平総書記は12日に党中央政治局会議で「政府活動報告」を議論したほかにも、10日に中央財經領導小組第9回会議、11日に党外人士との迎春座談会を開催した。本稿ではその際の習近平総書記の発言を紹介する。

1. 中央財經領導小組第9回会議（2月10日）

この2年、中央財經領導小組は既に8回会議を開催し、少なからずやるべき大事を確定し、これらの事項が実施され効果が現れているか、必要な検査を行った。

総じて見ると、中央財經領導小組が確定した事項を貫徹実施することへの各部門の態度は確固としたものであり、考え方は明確で、進度も要求に符合している。

（1）都市化

都市化は、自然な歴史プロセスであり、広範な面に及ぶため、積極かつ穏当に推進しなければならない。政策が複雑化すればするほど、要点によりしっかり取り組み、1点のブレークスルーにより全局を牽引しなければならない。

出稼ぎ農民の市民化は、大中小都市で要求が異なり、政策の重点を明確にしなければならない。都市化の推進は、都市・農村の一律化ではない。

都市・農村の公共インフラ投資の潜在力は巨大であり、投融資体制メカニズムの改革・刷新を加速させなければならない。

（2）経済安全保障

①食糧安全保障

食糧の安全を保障するには、農業の発展方式の転換を加速し、農業の現代化を推進しなければならない。眼前の食糧生産量の安定を実現するのみならず、新たな競争力を形成し、持続可能性を重視し、政策の精確性を増強しなければならない。

②水安全保障

水の安全を保障するカギは、治水の考え方を転換しなければならない。「節水を優先し、空間をバランスさせ、システム的なガバナンスを行い、政府・市場の力を発揮させる」という方針に基づいて治水を行い、水害の防止、水資源の節約、水生態の保護・修復、水質環境対策を統一的にしっかり企画しなければならない。

③エネルギー安全保障

エネルギーの安全を保障するには、責任を明確にし、実施にしっかり取り組み、成果を

しっかり出さなければならない。現在国際エネルギー市場に出現した新たな情況・新たな変化を密接にフォローし、利に赴き害を避け、石油の戦略備蓄制度の整備を加速し、エネルギー価格、石油・天然ガス体制等の改革を推進し、イレギュラーなエネルギーを大いに発展させなければならない。

(3) イノベーション駆動による発展

イノベーション駆動による発展戦略を実施するには、緊迫感を強め、更に多くの精力をイノベーション能力増強の研究に振り向けなければならない。イノベーション駆動による発展を制約する体制メカニズムの障害打破に力を入れ、政策と法規を整備し、イノベーション活動を奮い立たせることに資する体制環境を創造しなければならない。

(4) 国際開発金融機関

① アジアインフラ投資銀行

アジアインフラ投資銀行の主要任務は、アジアのインフラ及び「シルクロード経済ベルト・21世紀海のシルクロード」建設のために資金支援を提供し、インフラ資金調達方面において現行の国際金融システムの補完となることであり、早急に設立しなければならない。

② シルクロード基金

シルクロード基金は、「シルクロード経済ベルト・21世紀海のシルクロード」戦略に奉仕しなければならない。市場化・国際化・専門化の原則に基づき、コーポレートガバナンスの枠組みをしっかりと作り上げ、実質的なプロジェクト投資をできるだけ速やかに展開しなければならない。

(5) 北京市の機能分散

北京の首都以外の機能を分散させ、北京・天津・河北の協同発展を推進することは、巨大でシステミックなプロジェクトである。

- ① 目標を明確にし、北京の首都以外の機能の分散を通じて経済構造・空間構造を調整し、集約的發展を内容とした發展の新たな道を歩み、人口・経済が密集した地域の開発最適化モデルを模索し、地域の協調發展を促進し、新たな成長の極を形成しなければならない。
- ② 考え方を明確にし、改革先行を堅持し、改革措置を秩序立て組み合わせで打ち出さなければならない。
- ③ 方法を明確にし、長期に目を向け、時間をかけて協議し、一步一步確実に進め、一步一步陣地を固め、根気強く進め、時間をかけて功績を上げなければならない。

中央財經領導小組は、經濟政策を党が指導する重要なプラットフォームであり、中央財經領導小組が確定した事項を実施するに際しては、真に取り組み着実に実行しなければならない。

ない。主体责任を明確にし、主体的に成果を上げ、合成力を形成しなければならない。実際の成果を重視し、善く時と共に進んで政策を展開し、党中央の各政策決定が実施され社会に定着することを確保しなければならない。

2. 党外人士との迎春座談会（2月11日）

2014年、複雑で変化に富む国際環境と非常に困難・繁雑で荷が重い国内の改革・発展・安定任務に対し、共産党中央は団結して全国各民族人民を率い、安定の中で前進を求めるといふ政策の総基調を堅持した。経済発展の新常態に適応し、経済建設・政治建設・分化建設・社会建設・生態文明建設及び国防・軍隊建設を全面的に推進し、全方位外交を積極的に展開し、各政策において新たに重大な進展を得た。

昨年は改革全面深化の元年であり、我々は各改革を足早着実に推進し、長年取り組むことが難しかった難題に取り組んだ。党18期4中全会は、法に基づく治国の全面的推進について手配を行い、社会主義法治国家建設の新たな歩みを踏み出した。我々は「形式主義・官僚主義・享楽主義・贅沢の風潮」問題に断固反対・是正し、腐敗を断固として懲罰し、腐敗分子には党纪・国法をもって縄をかける。

2015年は改革の全面的深化、法に基づく治国の全面的推進のカギとなる年であり、第12次5ヵ年計画手仕舞いの年である。我々は既に前進の目標を確定した。高峰への登頂を思い、無限の高みを目指し、自信を確固とし決意を固め、不断に高みへと登らなければならない。道を前進するに際しては、全国上下は心を1つにして考え、知恵を1つにして謀り、力を1つにして用いなければならない。このためには、最も広範な愛国統一戦線を強固にし発展させる必要があり、各方面の知恵・パワーを凝集・動員し、歩みを一致させ、心を1つにし協力して開拓・前進する必要がある。

小康社会の全面的実現、改革の全面深化、全面的な法に基づく治国、全面的に厳しく党を治めるといふ戦略手配への奉仕に力を入れなければならない。「4つの全面」といふ戦略手配は、わが国発展の現実的必要から出てきたものであり、人民大衆の熱烈な期待から出てきたものであり、我々が直面する際立った矛盾・問題の解決を推進するために提起されたものである。統一戦線には自己の優位性があり、「4つの全面」といふ戦略手配を実施するために完全に貢献できる。同志達が専門的課題の調査・研究を深く展開し、さらに多くの建設的でオペレーション可能な意見・建議を提起することを希望する¹。

（2月20日記）

¹ 以下は、統一戦線の意義を述べている部分なので、省略する。